




守谷市発災対応型防災訓練

発災対応型防災訓練とは、普段、自分たちが生活している場所で災害が発生したと想定して行う防災訓練です。訓練当日は、自治会などの訓練や双方向型の情報発信ツールである市民生活総合支援アプリMorinfo（もりんふお）を活用した訓練などに参加してください。

- ▶実施日時 9月1日(日) 11:00～
- ▶想定する災害 茨城県南部を震源とする直下地震が発生(震度6強)
- ▶問合せ 【防災訓練に関すること】市役所交通防災課 交通・防災G 内線137
【Morinfoに関すること】市役所秘書課 シティプロモーション推進室 内線341

訓練内容

市民	市・関係機関
<p>■Morinfo活用訓練 (安否情報入力・被災状況投稿)</p> <p>自治会・自主防災組織での訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> 地震発生→自分の身を守る(自助) 近所への声掛け(共助) 一時避難場所への参集 自治会の災害対策本部を開設 地域内の調査活動 負傷者救助、応急手当、初期消火 市への被害状況報告 	<p>■Morinfo活用訓練 (受信・公開)</p> <ul style="list-style-type: none"> エリアメール(緊急速報)配信訓練 メールもりや配信訓練 災害版ホームページ公開訓練 職員参集訓練 市災害対策本部設置・活動訓練 消防団の受け持ちエリア内情報収集伝達訓練



■エリアメール(緊急速報)配信
■メールもりや配信
■Morinfo活用訓練(安否確認発信)
■SNS配信

市民の皆さんへのアクション

※配信する内容は、訓練用ですので、実際の災害配信と間違わないように注意してください。

自治会・自主防災組織での訓練に参加するには

事前に実施計画書を提出された自治会や自主防災組織により行われますので、詳細はご自身が加入している自治会などに確認してください。また、現在、取り組みを実施していない自治会の方で見学を希望する方は、交通防災課までお問い合わせください。

もりんふお Morinfo を活用した訓練に参加するには

ダウンロードはこちら



スマートフォンやタブレット端末などで、市民生活総合支援アプリMorinfoのダウンロードが必要です。Morinfoは、防災情報のほか、子育て、ごみ、教育など便利な情報を配信しています。詳しい訓練の流れは次のページをご覧ください。





1 災害発生 9月1日(日) 11:00を予定

- Morinfoをダウンロードした携帯端末から大きなアラーム音が鳴ります。
- 「安否確認」の画面が表示されます(右図)。画面の指示に従って任意の回答をしてください。

この安否情報は、市に報告され、自衛隊や消防、警察などと共有し、迅速な救助などの対応に活用します。



2 災害モードに移行

- 安否確認の操作後、Morinfoの画面が、災害モードの画面に移行します(右図)。
- 災害モードの画面には、『災害用レポート』のメニューが表示されます。注意事項を確認の上、投稿の練習を行きましょう。

注意事項

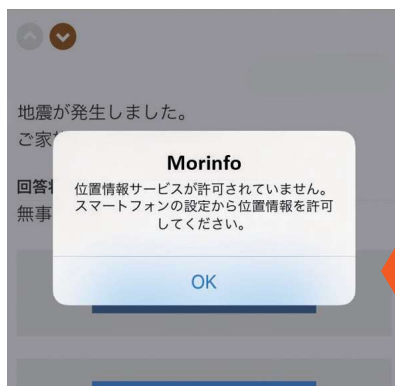
- ・個人が特定できる写真(顔や表札など)は、公開できません。
- ・投稿情報は、今後の資料として活用することがあります。

皆さんからの投稿を災害対策本部で確認し、対応方法を検討します。投稿にご協力をお願いします。



3 避難所開設

- Morinfoから避難所の開設状況などを案内します。



Morinfoを活用した訓練に参加するには、**位置情報の設定を「有効化」する必要があります。** 事前にお使いの端末の設定状況をご確認ください。